

子宮内容除去術を受けられる

患者用クリニカルパス P 1 / 2

説明医師

説明看護師(外来)

様へ

看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	~ 月 日	
経過	手術前日	入院当日(術前)	入院当日(術後)	退院 1 週間後
目標	○処置に対する不安が最小限になる	○退院後の注意点が理解できる		
検査				 ・超音波検査
食事	・ 2 1 時まで食事可 ・ 2 4 時まで飲水可	 ・朝から術後 2 時間までは絶飲食 ・ 退院後食事可	普段通りの食事可	
処置・観察		 外来にて術前に子宮口を広げる処置を行います ・ リストバンドを装着します(退院時取り外します) 手術後以下の挿入物装着物があります ・ 酸素マスク → 取り外します ・ 心電図モニター → 取り外します ・ ガーゼ(腔内) → 取り外します ・ 点滴の管 → 診察後取り外します  手術 2 時間後に診察があります  状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります	 診察があります	
点滴・内服			 以下の処方があります(夕食後内服) ・ 抗生剤 ・ 子宮収縮剤(4 日間)	
行動		 以下の手術準備をします ・ 手術着に着替え ・ アクセサリー、時計等の取り外し ・ 排尿 ・ 化粧を落とす	 2 時間は安静にしてください(トイレ歩行的のみ可) ・ シャワー浴はできません	手術後 1 0 日位で普段どおりの生活に戻れます
説明・指導	・ 強い下腹部の痛み ・ 出血(月経より多い) ・ 3 8 °C 以上の発熱等 あれば受診してください ・ 自転車、バイク、自動車を運転して帰ることはできません ・ 性生活はしないでください	同意書を忘れずに持ってきてください  看護師より ・ 入院生活について(パスシートを使用) ・ 手術について	・ 強い下腹部の痛み・出血(月経より多い)、3 8 °C 以上の発熱などあれば受診してください ・ 自転車、バイク、自動車を運転して帰ることはできません ・ 性生活はしないでください	
その他	※マニキュアをとり爪は短く切ってください ・ 指輪も外してください	※お持ちいただく物 ・ 生理用ショーツ ・ テープ式オムツ 1 枚 ・ ナプキン	・ 手術の後は安静が必要なので寄り道せずにお帰りください ・ 次の月経は順調に行けば手術後 3 0 ~ 4 0 日くらいで始まります	避妊法についてはご相談ください

* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

13-O 04-1-2

2025. 9. 16 版

京都第一赤十字病院

